

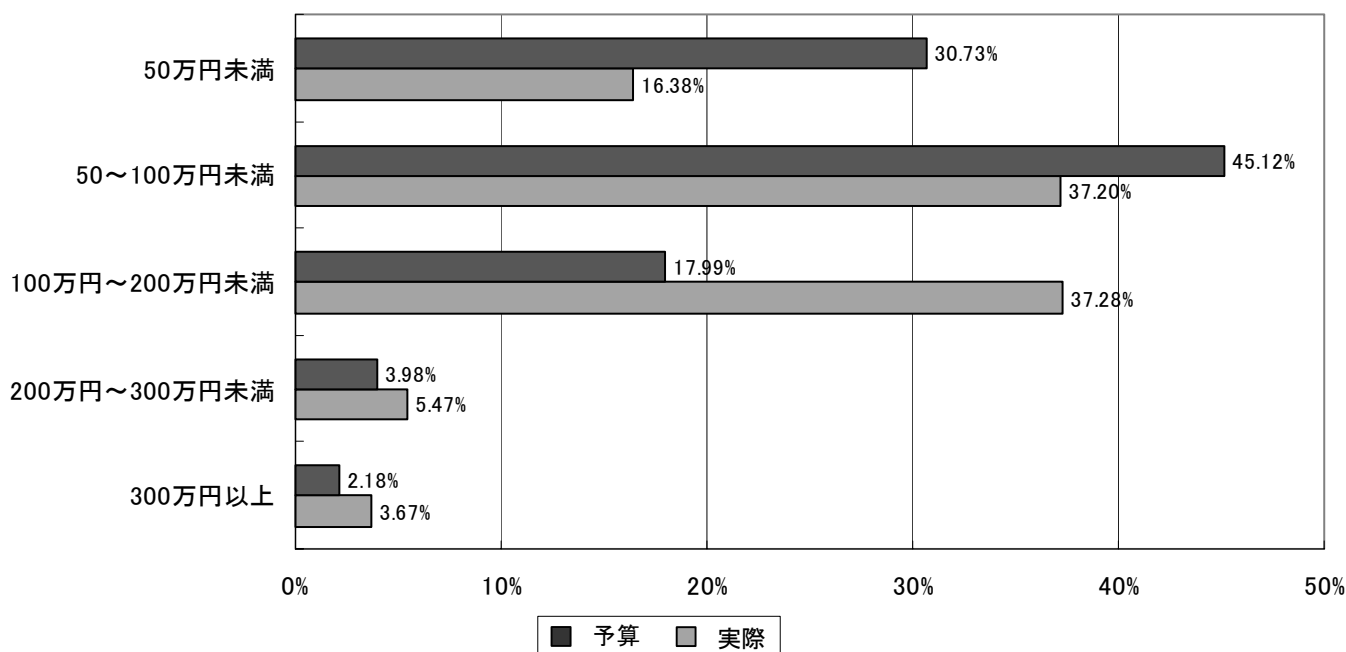
# 築年数・予算・評点と補強費用の関係

## ■ 耐震補強予算・費用

	予算		実際	
	件数	割合	件数	割合
50万円未満	888	30.73%	575	16.38%
50～100万円未満	1304	45.12%	1306	37.20%
100万円～200万円未満	520	17.99%	1309	37.28%
200万円～300万円未満	115	3.98%	192	5.47%
300万円以上	63	2.18%	129	3.67%
未定	565			
無回答・工事未実施	9048		8992	
合計	12503		12503	

※1 工事予算回答者、工事実施者、各々の件数の合計を100として割合を算出。

※2 上記実際の工事金額は、耐震補強工事の金額だけとなっています。



## ■ 耐震補強工事費用の予算と現実に乖離

しかし、耐震改修の補助金等を利用すればこのミスマッチは解消できる範囲

消費者が考えている耐震補強工事の予算としては「100万円未満」の割合が75%以上である反面、実際に補強工事にかかった費用としては「100万円～200万円未満」が最も多く、実際に100万円未満で工事を行った割合は全体の約54%にとどまりました。消費者が望むのは安価で効果の高い耐震補強であると思われるので、事業者にはより効果的・効率的な耐震補強提案が求められています。また、自治体が用意している耐震補強に対する補助金は50万円前後のところが多く、補助金を利用すればこのミスマッチが解消されるともいえます。